

タイトル：『汐製菓会社の新作78
ウエハース2』

登場人物…

- 汐（30代）…汐製菓会社の社長。奇想天外なアイデアを次々に生み出す天才で、奔放な性格。
- 塩田（30代）…汐の秘書で真面目な性格。汐の暴走に振り回されつつも、お菓子への愛情から支えている。
- モニターA（30代・国内）…試食品の意見を提供する。好意的な意見を持つが、独自のこだわりも強い。
- モニターB（40代・国内）…伝統的な味を好む批判的な視点を持つ。
- モニターC（20代・海外）…新しいもの好きでポジティブ。

- ・モニターD(30代・海外)：ウエハース自体には興味が薄いが、抹茶に対して文化的な視点を持つ。
- ・国際市場担当者：海外進出に向けた市場調査を担当。

第一幕：奇想天外な発案の巻(約10分)

(場面：汐製菓会社の会議室。壁一面には様々な新作お菓子のポスターが貼られている。汐がホワイトボードの前に立ち、熱心に何かを書き込んでいる。塩田は座ってメモ帳に書き込みながら、汐をちらりと見ている。)

汐(自信満々で)：塩田、今回の大プロジェクトがついに形になったぞ！次の大ヒット作は…
(ホワイトボードに勢いよく書き込む)『ウエハース〜抹茶ラテ味』だ！

（塩田は驚きつつも、冷静にホワイトボードを見る。）

塩田（やや困惑して）…ウエハースに…抹茶ラテ味ですか？それは斬新ですね…。でも、ウエハースってどちらかというとシンプルな甘さが売りじゃありませんか？

汐（大きくうなずき）…そう！だからこそ、このアイデアが光るんだ！サクサクのウエハースに、抹茶ラテの苦味と甘さを融合させる。普通のウエハースじゃ物足りない！これが世界中で話題になるぞ！

塩田（慎重に）…抹茶ラテ…確かに流行ってますけど、ウエハースと合わせるのは……どうなんでしょう。特に、海外では抹茶がまだ浸透していない地域もありますし、国内でも抹茶は好き嫌いが分かれますよ？

汐（笑顔で）…それでこそ挑戦だろう！未知の味覚こそ、人を惹きつけるんだ。抹茶ラテ

が飲み物からお菓子になる…その発想が重要なんだよ、塩田。

塩田（ため息をつきつつ）…まあ、社長のアイデアはいつも斬新ですけど…。じゃあ、試作品を作ってみましようか。成功するかどうかは、やってみないとわかりませんし。

汐（勢いよく手を叩いて）…その通り！やってみよう！もしダメだったら、その時は次の案を出せばいい！

塩田（つぶやくように）…次…？またあんな奇抜な案があるんですか…。

（塩田は心配そうな表情を浮かべつつ、メモ帳に汐の指示を書き込み、試作品を作る準備を進める。）

第2幕…試作段階のトラブル（約15分）

（場面…汐製菓の試作室。職人たちが忙しく動き回り、機械が動いている音が響いている。汐と塩田が試作品を前に立っている。）

職人▶（職人たちの代表が、試作品を手渡し）…お待たせしました。こちらが抹茶ラテ味のウエハースです。サクサク感を残しつつ、抹茶ラテの香りを活かしてみましたが…。

（汐は興奮しながら、一口食べてすぐに大きなリアクションをする。）

汐（大きな声で）…うわあ！これだ！完璧だ！抹茶の苦味とラテの甘さが、ウエハースのサクサク感と絶妙にマッチしてるじゃないか！

（塩田も慎重に一口食べるが、微妙な表情になる。）

塩田（少し苦笑しながら）…うーん、たしかに悪くはないですけど…。抹茶の苦味が少し強すぎる気がします。これ、甘さが足りなくて、

お子さんにはちょっと受けにくいんじゃないで
しょうか？

汐（気にせず）…いやいや、そこが大人向けのウ
エハース[®]の狙いなんだよ！子供だけじゃな
い、我々は大人のお菓子も作る時代に突入
するんだ！

（その時、国際市場担当者が入ってくる。）
担当者（少し不安そうに）…社長、抹茶ラテ
味のウエハース、海外でも販売する予定で
すか？抹茶はまだ海外では珍しい味ですし、特
にウエハースとの組み合わせは…予想外の反
応が出るかもしれません。

汐（笑顔で振り返って）…予想外だからこそ、
成功するんだよ！みんなが驚くことが大事な
んだ。誰もが「なんだこれ？」って驚く瞬間を
作るのが、我々汐製菓の使命だろ？

塩田（苦笑して）…でも、「なんだこれ？」が「まずい、もう食べない」にならなければいいんですが…。

汐（自信満々で）…心配ない！我々の技術とアイデアで、抹茶ラテウエハースを世界に広めるぞ！

（塩田はため息をつきつつも、汐のエネルギーに引っ張られるように動き出す。）

第3幕：国内モニターの反応（約15分）

（場面：会議室にて、国内のモニターたちが集まり、テーブルには試作品のウエハースが並んでいる。汐は舞台の中央に立ち、商品の説明をしている。）

汐（元気いっぱい）…さあ、皆さん！こちらが我々の新作、ウエハース～抹茶ラテ味で

す！サクサクのウエハースに、抹茶の風味を加えた大人の味わいを楽しんでください！

（モニターたちが試食を始め、リアクションが続く。）

モニターA（30代・お菓子好き）…これ、すごくいいですね！抹茶の苦味が程よくて、甘さ控えめな感じが大人向けで素敵です。

モニターB（40代・伝統主義者）…いやいや、抹茶は好きだけど、ウエハースはやっぱり普通のバナナやチョコが一番だよ。抹茶ラテはちょっと冒険しすぎじゃないか？

モニターA（笑いながら）…いや、たまにはこういう新しい味もいいんじゃないですか？普通のウエハースじゃ飽きちゃいますし。

（汐は自信満々に話し出す。）

汐…そう！その通り！伝統的なお菓子も大切だけど、進化し続けることが大事なんで

す！皆さんも新しい冒険を楽しんでください！

（塩田は静かにモニターたちの反応を観察している。）

第4幕…海外モニターの反応（約15分）

（場面…海外モニターたちがオンラインで試食会に参加。画面に抹茶ラテウエハースを手にするモニターのととの姿が映る。）

モニターC（20代・冒険心旺盛）…これ、すごい！抹茶ってこんなに美味しいんだ！日本の味って感じで面白い！

モニターD（30代・食文化研究者）…抹茶は独特な風味がありますね。渋みが増して、本格的な抹茶の味わいが海外の人々にも評価されるかもしれません。特に抹茶好きにはたまらないでしょう。

（汐は画面越しに大きくうなづく。）

汐…ほら見る！やっぱり抹茶は世界で通用するんだ！我々の挑戦は成功だ！

塩田（笑いながら）…でも、まだ結果が出たわけじゃないですよ。これから市場に出すために、もう少し改良が必要かもしれません。

第5幕…結果発表と次への挑戦（約5分）

（場面…汐製菓会社の会議室。ウエハースTMの発売が決まり、記者会見の準備が進んでいる。汐は笑顔でステージに立っている。）

汐（自信満々で）…さあ、新しい冒険の始まりだ！これからも我々は挑戦し続ける！

（塩田は笑いながら、汐を見つめる。）

塩田…次は何が待ってるんでしょね…。また振り回されることになりそう。

（汐は笑いながら退場し、塩田は静かに微笑みを浮かべて彼を見送る。）

終幕